

<第88回 ターボ機械協会総会（福岡）講演会&見学会>

主催：(一社)ターボ機械協会
共催：(一社)日本機械学会（予定）
開催日：2023年5月18日(木)、19日(金)
会場：5月18日(木) 見学会：九州大学HYDROGENIOUS、HyTREC等
5月19日(金) 講演会：九州大学伊都キャンパス椎木講堂内講義室（対面のみ）
総会（11:50～）：同上（対面とオンラインのハイブリッド）
表彰式・懇親会：椎木講堂内ITRI ITO（イタリアンレストラン）

■参加費（税込）：

講演会：一般9,000円（電子版講演論文集を含む）、学生4,000円（電子版講演論文集を含む）
懇親会参加費：一般5,000円、学生3,000円
総合参加費（講演会+懇親会）：一般14,000円、学生7,000円
見学会：5,000円（貸切バス代、昼食代含む）
電子版講演論文集のみ購入：5,000円

■講演会プログラム概要：

<特別講演>

「水素エネルギーシステムに関わる政策と期待」佐々木一成先生

（九州大学 副学長・水素エネルギー国際研究センター長・機械工学部門教授）

カーボンニュートラルに向けた国内外の動向や政府の政策などを踏まえて、天然ガス火力での水素の混焼・専焼、石炭火力での燃料アンモニアの混焼を目指す水素発電への期待や、そのためのサプライチェーン構築・支援制度・拠点形成など、水素エネルギーシステム技術を核にした脱炭素の動向についてお話しします。

<畠山・小宮研究助成金受賞者講演>

第32回畠山研究助成金受賞者：平田勝哉先生（同志社大学）

第34回小宮研究助成金受賞者：稲垣歩先生（大分工業高等専門学校）

<OS>小水力から揚水まで、水力発電の動向と研究開発

オーガナイザー：田村悠太（日立三菱水力）、榎本保之（東芝エネルギーシステムズ）、飯尾昭一郎（信州大学）、松下大介（九州産業大学）、宮川和芳（早稲田大学）

<GS>

ターボ機械に関するもので、ターボ機械協会での既発表のものも可とします。メーカおよびユーザによる新技術の紹介を歓迎します。

■見学会概要：

日時：2023年5月18日(木)10:20～18:00 ごろ

定員：40名（先着順）

見学スケジュール：

集合：博多駅筑紫口（10:20集合、10:30出発）

見学先① 博多の食と文化の博物館ハクハク その後、ハクハクにて早めの昼食（お弁当）

<https://117hakupaku.com/>

見学先② 九州大学水素材料先端科学研究センター（HYDROGENIUS）

<https://hydrogenius.kyushu-u.ac.jp/>

見学先③（公財）水素エネルギー製品研究試験センター（HyTREC）

<https://www.hytec.jp/>

解散：博多駅筑紫口（18:00 ごろ）

■申込方法：

下記のQRコード、

または、(<https://forms.gle/FXZHFQrr8A72kwtL8>) より申してください。(Google フォーム)



Google フォームから申込できない場合はメールでのお申し込みをお願いいたします。

ターボ機械協会事務局 (E-mail : application@turbo-so.jp) 宛てに以下の(1)~(14)を明記の上、お申し込みください。

- (1) タイトルに「ターボ機械協会総会(福岡)講演会」参加申し込み
- (2) 参加者氏名、メールアドレス
- (3) 講演者(1. 講演発表者、2. 共著者、3. どちらでもない)
- (4) 講演者に1又は2を付けた方は88から始まる4桁の番号をお知らせください。
- (5) 講演会参加区分(1. 一般、2. 学生、3. 永年会員及び名誉会員、4. 講演会論文集のみ)
- (6) 表彰式・懇親会参加区分(1. 参加、2. 不参加)
- (7) 見学会参加区分(1. 参加、2. 不参加)
- (8) 請求書宛名(会社名、学校名、(学校名+研究室名))
- (9) 参加者所属(部署名)
- (10) 連絡先電話番号
- (11) 請求書発行形式(1. 郵送、2. メール添付(PDF)、3. 両方)
- (12) 請求書送付先、〒住所(ご本人以外に送付の場合、担当者所属・氏名・電話番号も記入ください)
- (13) 請求書のメールを自分以外の方に送る方はこちらにメールアドレスを入れてください。
- (14) その他連絡事項など

■申込締切：

講演会 : 令和5年5月19日(金)

懇親会、見学会 : 令和5年5月 8日(月)